

自由民主党「バス議員連盟総会」が開催されました

令和8年3月19（木）、自由民主党「バス議員連盟総会」が開催されました（於 自民党本部901号室）。衆・参55名の先生方にご出席いただきました。

日本バス協会からは清水会長はじめ、古川交付金運用特別委員長・外国人運転者受入推進部会長・宮本貸切委員長・野村環境対策委員長・塚田税制対策委員長などが出席しました。

冒頭、バス議連会長の逢沢先生から、中東情勢の悪化を受け、バスの運行に必要な量をしっかり確保したい。バス運転士不足、EVバスの普及や自動運転バスの導入に向けて取り組みなど、課題が山積しておりしっかり取り組んでいきたいとのご挨拶がありました。



続いて清水会長から、燃料の高騰及び供給不足対策について、公共交通として燃料の安定供給及び価格の安定化について先生方や国に強く要望しました。

その他、運輸事業交付助成金の存続、運転士不足や外国人語試験問題、自動運転バス開発、EVバスの導入補助金等の要望等、バス事業者が直面している課題についても要望しました。